

# 教育センター学びの丘研修員における学びについて

田辺市立高雄中学校

教諭 後 藤 雄 士

和歌山県教育センター学びの丘における研修員としての研究と修養を通して、教育に関する専門的・技術的な事柄について理解を深められるように研鑽を重ねた。その1年間の学びについて述べる。

研究では、自身がこれまでに抱いていた課題意識と向き合うとともに、授業実践を省察し、授業改善を行い、生徒が自ら学習を進めるための手立てを考えることができた。研究で明らかになった成果や課題を今後の授業実践に生かせるようにしていきたい。

修養では、様々な専門研修講座や研修員研修を受講し、学びを深めることで、自身の教科である国語科の系統性や専門性の理解を深めることができた。また、VUCA時代の中、学校現場で求められる「課題を発見する力」「つなぐ力」「動かす力」「創造する力」などの力やミドルリーダーとしての役割について向き合うことができた。

今後はこの1年間で学んだ知識や研究の成果を広く学校や地域に還元していくとともに、これからも学び続ける姿勢を忘れず、教員としての資質・能力の向上を目指したい。